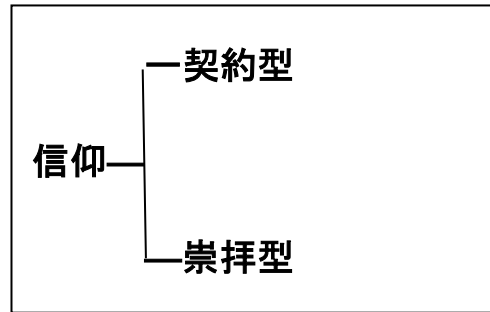




I. Katsumata

TITLE: ヒトは信じるモノを求める



アリストテレスの形而上学は有名な次の言葉で始まっている。『すべての人間は、生まれつき、知ることを欲する』だ。「知る」で最も基本的なことは、「信じるモノを知る」ではないだろうか。そこから宗教が生まれてくる。

契約型；

信仰対象と契約を結び、全員で契約を守り通す。

聖書の元は、神との契約書？

他の信仰対象との契約は、認めず排除しなければならない

契約を結ばない者は、野蛮人である

- ・旧約聖書信仰
- ・新約聖書信仰
- ・イスラム経典
- ・多くの新興宗教

崇拝型；

ヒトの力が及ばないモノへの信仰により、救済を求める

経典は契約書ではない

- ・自然物信仰（霊山、磐座、巨木、火、太陽、特殊な動物）
- ・自己信仰（自信過剰、無宗教）
- ・阿弥陀信仰、念仏信仰